

静岡福祉大学の講義

基礎セミナーⅢ(焼津地域学)の講師を行いました

6月16日、静岡福祉大学の講義である「基礎セミナーⅢ(以下、焼津地域学)」において、焼津市議会についての講義を行いました。焼津地域学は、同校の2年生約140名が様々な講師から焼津について学ぶ講義です。

はじめに焼津市議会について、議会の役割や議会中に行われることを説明しました。

その後、実際の一般質問の映像を使用して、議会での活動が市民の生活に関わっていることを説明しました。

最後に、市議会をより身近に感じてもらえるように議員になった経緯や議員活動、その他の活動について紹介しました。

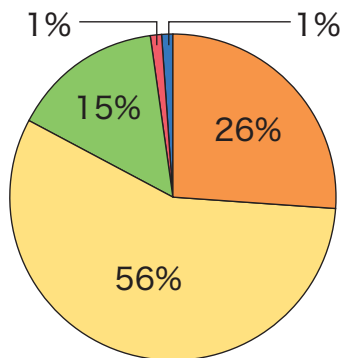


松島和久議員と石田江利子議員



講義を受けた学生からは、「市議会のこと身近に感じるようになった」や「普段聞くことのできない議員からの話は、勉強になった」等の感想がありました。アンケートの調査結果からも、議会について「理解を深められたと思う」、「やや理解を深められたと思う」が多い結果となりました。

Q. 市議会について理解を深められたと思いませんか。



■ 思う
 ■ やや思う
 ■ どちらでもない
■ あまり思わない
 ■ 思わない
 ■ 未回答

